

# 実施計画書

御所市



# 目次

1	第1次実施計画の概要	
1-1	第1次実施計画の目的	1
1-2	実施計画の位置づけとスケジュール	1
1-3	財源確保のための取組み	2
1-4	第1次実施計画の事業区分	3
2	実施計画（取組み項目目標設定・事業名・各年度の実施内容）	
1.	住み続けたいまちづくり	
1-1	市街地を中心とするまちづくり	1-1-1 1-1-2 1-1-4 1-1-5 1-1-6
1-2	市街地外周部の魅力あるまちづくり	1-2-4
1-3	心地の良い環境のまちづくり	1-3-6 1-3-10
1-4	安心して暮らせるまちづくり	1-4-1 1-4-6 1-4-11
2.	生き生きと健やかに暮らせるまちづくり	
2-2	地域福祉の基盤整備と促進	2-2-8
3.	学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり	
3-1	家庭・地域・学校における教育の推進	3-1-1 3-1-2
3-3	地域文化の継承と発信	3-3-1 3-3-2 3-3-3
3-4	コミュニティ活動の促進	3-4-1
4.	活力とにぎわいのまちづくり	
4-1	農林業の振興	4-1-3
4-2	企業誘致の推進	4-2-1
4-3	地域産業の振興	4-3-1

4-4	観光の振興.....	4-4-1
5.	市民参加のまちづくり	
5-1	市民主体のまちづくり.....	5-1-1
5-2	市民と行政の連携.....	5-2-1
		5-2-2
		5-2-3

# 1 第1次実施計画の概要

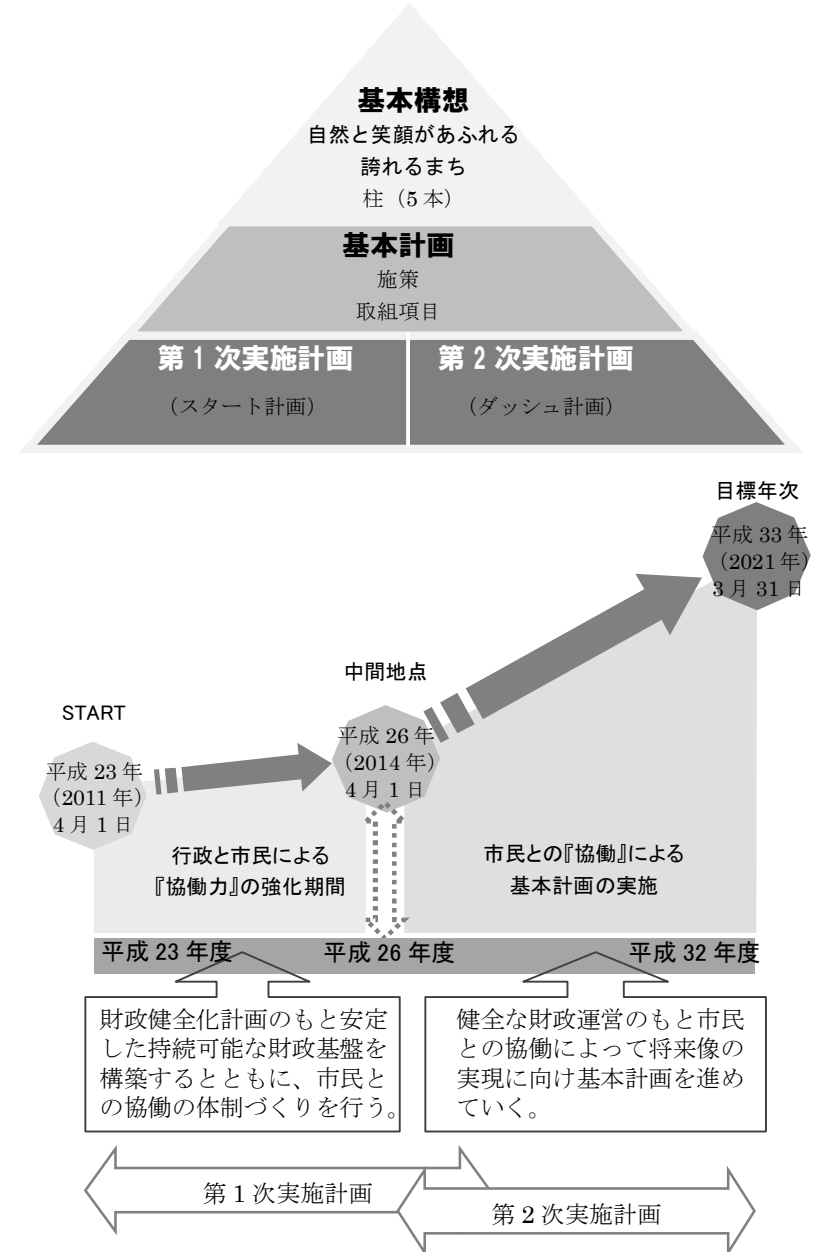
## 1-1 第1次実施計画の目的

この第1次実施計画は、御所市第5次総合計画に定めた将来像「自然と笑顔があふれる誇れるまち」の実現に向けて、基本構想で定めた5つのまちづくりの政策的事業を計画的に進めるために策定するものです。

## 1-2 実施計画の位置づけとスケジュール

御所市第5次総合計画は、基本構想、基本計画で構成され、計画期間は平成23年度から32年度までの10年間となっています。実施計画は、第5次総合計画の目標を達成するために、中間地点を境に1次実施計画（スタート計画）、2次実施計画（ダッシュ計画）の2つに分けて策定します。25年度までは財政健全化計画に基づく行政運営がなされるため、健全化後スムーズに事業展開ができるように、第1次と2次の間には1年間の重複期間を設けています。また、社会経済状況や検証結果を踏まえて軌道修正するために、第2次実施計画は3年で見直しを行います。（図1 参照）

図1 総合計画の体系と実施計画の位置づけ



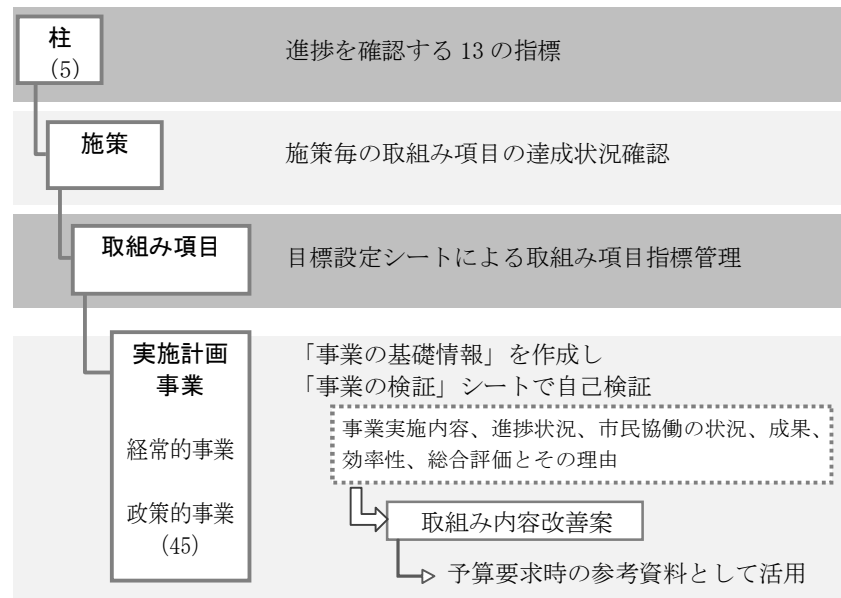
### 1-3 財源確保のための取組み

第1次実施計画期間は、少子高齢化による扶助費等の増加が予測されることから、財政健全化計画の実行とその後の計画的な事業展開が必須です。

このため、実施計画には目標達成状況を市民と確認できる指標を取組み項目毎に設定するとともに、PDCAサイクルによる効率的な事業実施に向けて自己検証を踏まえながら次年度の予算要求を行うシステムを設けます。(図2参照)

実施計画に位置付ける「事業」については、事業毎に「事業の基礎情報」シートと「事業の検証」シートを活用して、担当課自ら事業の進め方について検証を行い、効率的な事業展開を行うことで財源確保に努めることとします。今後は、やむを得ず新規事業を行う場合も同様に事業の基礎情報シートを作成した上で予算を要求し、効率的な事業展開を行います。

図2 財源確保のための総合計画体系毎の進行管理の考え方



## 1-4 第1次実施計画の事業区分

第1次実施計画は、28年度までにやるべき事業を位置づけています。(右図3参照)

全ての事業は、経常的事業と政策的事業に分類し、政策事業については3段階で優先度を示しています。これは、予算編成において事業の優先性の判断に活用すること想定したものです。(下図4参照)

水道事業については、地方公営企業法に基づき地方自治体が経営する企業として運営されており、事業に必要な経費は経営に伴う収入(水道料金収入)をもって充てるという独立採算制を原則に経営を行っています。

図4 事業区分と優先度の考え方

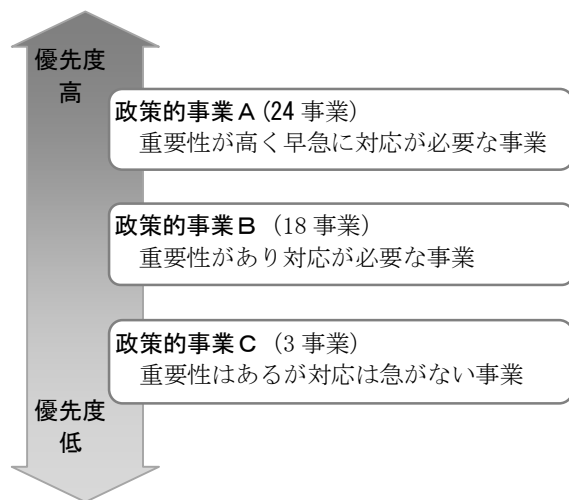


図3 御所市第5次総合計画施策毎の政策的事業数

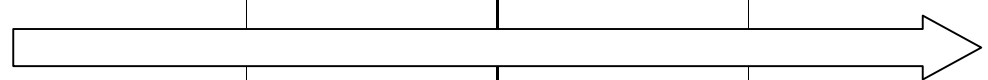
<b>1. 住み続けたいまちづくり</b>	
1-1 市街地を中心とするまちづくり	9事業
1-2 市街地外周部の魅力あるまちづくり	3事業
1-3 心地の良い環境のまちづくり	2事業
1-4 安心して暮らせるまちづくり	10事業
<b>2. 生き生きと健やかに暮らせるまちづくり</b>	
2-2 地域福祉の基盤整備と促進	1事業
<b>3. 学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり</b>	
3-1 家庭・地域・学校における教育の推進	2事業
3-3 地域文化の継承と発信	5事業
3-4 コミュニティ活動の促進	1事業
<b>4. 活力とにぎわいのまちづくり</b>	
4-1 農林業の振興	1事業
4-2 企業誘致の推進	3事業
4-3 地域産業の振興	1事業
4-4 観光の振興	2事業
<b>5. 市民参加のまちづくり</b>	
5-1 市民主体のまちづくり	2事業
5-2 市民と行政の連携	3事業

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-1長年の課題となっている近鉄・JR御所駅前及び御所まちなどの御所市中心部の整備・充実を進め、まちの顔づくりを推進します。				
施策	1-1市街地を中心とするまちづくり	施策目標					
取組み項目	1-1-1まちの顔づくり	取組みの進め方	3.財政上の調整を図った上で進める				
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	1-1-1交通結節点である近鉄・JR御所駅を市の玄関口として整備、またその周辺の総合的な整備の検討を行う。			1-1-1整備計画作成のための提案。 駅周辺の清掃。			
行政が設定する平成28年度目標像	<p>■近鉄、JR御所駅は、まちのイメージを決める顔となるため市民及び観光客の利便性を考え両駅の一体的に整備する必要があるが、まずは、近鉄御所駅前広場を整備完了を目指す。</p>			協働の取組みの中で市民に期待する	<p>■整備のための理解、協力、提案。</p>		
進捗状況を把握できる指標	整備面積【定性的】		出典 都市整備課資料	【指標設定困難】		出典 —	
指標の平成28年度目標	駅前広場整備工事着手	<p>解説 近鉄御所駅前広場の整備を検討、着手を目指す。</p>		—	<p>解説 —</p>		
中間(平成26年度)	整備事業着手	<p>解説 平成25年度までに策定できた、整備計画を元に、事業実施に着手する。</p>		—	<p>解説 —</p>		
関係課	都市整備課	企画観光課					



主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	都市整備課
1-1-24-24-07-04-01-00			基本構想策定	関係機関調整 基本構想案の検討	実施設計	駅施設改良	備考 優先度B
近鉄御所駅前整備 事業							

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-1近鉄・JR御所駅周辺を中心とする中心市街地への居住を促進します。					
施策	1-1市街地を中心とするまちづくり	施策目標						
取組み項目	1-1-2まちなか居住	取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める					
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること				
基本計画での記載内容	1-1-2ひとり暮らし、子育て世代、高齢者世代等多様なライフスタイルに合わせた住宅供給を行い、郊外や周辺市町村や県外からの移り住みを誘導していく。			1-1-2転出時に中心部への移住を検討。私有地(遊休地)の利活用。				
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市街地中心部に人が集まりやすい住環境の整備</li> <li>■市街地中心部での集合住宅開発、戸建住宅開発を推進し、空閑地をなくす。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待すること	■市外に転居することなく、市、中心部への転居			
進捗把握指標	市街地の空閑地における民間住宅開発面積【累積】	出典	住宅開発許可申請書類(住宅開発許可件数、面積) (22年度 1800.82㎡)		【指標設定困難】		出典	—
指標の平成28年度目標	20,000㎡の開発面積	解説	市街地の空閑地における民間住宅開発を促進し、まちなか居住環境の充実を図る。(開発面積)		—	解説		
中間(平成26年度)	10,000㎡の開発面積	解説	市街地の空閑地における民間住宅開発を促進し、まちなか居住環境の充実を図る。(開発面積)		—	解説		
関係課	都市整備課	建築課						

<b>主な事業内容</b>		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	建築課
2-1-24-24-07-05-01-01-		新婚世帯家賃補助					備考 優先度B
新婚世帯家賃補助							

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-1既存建物や既存施設の効率的で有効な活用を図りながら、高齢者や単身世帯などの多様なライフスタイルに合わせた居住環境を整えます。			
施策	1-1市街地を中心とするまちづくり	施策目標	1-2中心市街地との交通アクセスの確保、維持に努め、交通不便地域の解消を図ります。			
取組み項目	1-1-4地域公共交通の充実※	取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること		
基本計画での記載内容	1-1-4近鉄・JR御所駅を交通結節点として、鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシーの公共交通の利便性を図る。			1-1-4公共交通の積極的な利用。		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■コミュニティバスの利便性を向上する。</li> <li>■路線バスの維持に努める。</li> <li>■鉄道の維持に努める。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公共交通の利用</li> <li>■公共交通利用促進への理解と協力</li> </ul>	
進捗状況を把握する指標	コミュニティバスの利用者数【累積】		出典 企画観光課資料 (H22 42,654人)	近鉄御所駅利用者数【単年】		出典 近鉄資料 駅乗降者数 (H22 3,938人)
指標の平成28年度目標	50,000人	解説 コミュニティバス利用者の増加を図る。		4,500人	解説 駅利用者数の増加を図る。	
中間(平成26年度)	45,000人	解説 コミュニティバス利用者の減少を止め、増加に努める。		4,300人	解説 駅利用者の減少を止め、増加に努める。	
関係課	企画観光課	管財課				

主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
4-1-24-24-02-01-03-00		広域バス運行の検討		広域バス運行費分担金			備考 優先度B
広域バス運行事業費			→		→		
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
4-1-24-24-02-01-03-03		臨時観光バス運行事業補助金					備考 優先度B
臨時観光バス運行事業費			→				
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	管財課
2-1-24-26-02-01-06-01				バスの老朽化に伴い、1台新規に購入し車両入れ替えを行う			備考 優先度B
コミュニティバス運行費(新車購入)							

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		施策目標	1-2豊かな自然環境や地域資源を次世代に受け継いでいくため、その保全を図るとともに、観光資源としての活用を進めます。			
施策	1-1市街地を中心とするまちづくり			1-1近鉄・JR御所駅周辺を中心とする中心市街地への居住を促進します。			
取組み項目	1-1-5遊休地の有効活用※		取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	1-1-5使用目的がない市有財産の活用及び処分について柔軟性をもって検討し、地域の特色を生かした有効利用をめざす。			1-1-5有効活用への理解と協力。			
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公有財産の売却推進する(財政健全化計画の年次目標の範囲内にて売却を推進、あわせて所管財産の環境整備を進める。)</li> <li>■ 近鉄御所駅前事業用地の事業進捗する</li> <li>■ 御所市土地開発公社の解散する</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待する	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 遊休地の購入</li> <li>■ 公有財産の境界明認への協力</li> </ul>		
進捗把握で指	をる標	公有財産の売却及び売却に向けた整備件数【目標設定困難】	出典 財政健全化計画実施状況報告書	【指標設定困難】		出典	—
指標の平成28年度目標	—	解説 御所市開発公社を解散し、早期の土地売却を完了。	—	解説 —			
中間(平成26年度)	所管する公有財産の重点的売却及び売却に向けた整備。	解説 当室の所管する公有財産(普通財産)は行政財産所管課の政策の方針により増減する可能性がある中、売却件数他による評価軸指標設定は困難。	—	解説 —			
関係課	市民課	市有財産対策室	企画観光課	都市整備課	行革財政課	管財課	御所市土地開発公社

主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	市有財産対策室
1-1-05-1-24-24-02-01-	公有財産売払い 市有財産(普通財産) 売り払いの促進						備考 優先度A
							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	市民課
3-1-24-24-02-01-09-02-	ふるさと案内人事業					市外からの住民の定住 促進のため、休耕して いる農園を貸し出す橋 渡しや、空家を改修し 貸し出すなどの手助け を行う	備考 優先度B
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	市民課
3-1-24-24-02-01-09-02-	御所市定住支援事業	定住検討者等からの 問合せに応じるための 庁内用ホームページの 整備。	週末滞在者に貸し会 議室、貸し書斎、市民 農園を提供し、その中 から定住案内人の人 的ネットワークにより情 報の橋渡しをして御所 市定住へ導く。				備考 優先度A

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-1既存建物や既存施設の効率的で有効な活用を図りながら、高齢者や単身世帯などの多様なライフスタイルに合わせた居住環境を整えます。				
施策	1-1市街地を中心とするまちづくり	施策目標					
取組み項目	1-1-6公営住宅の整備	取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める				
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	1-1-6老朽化した市営住宅について、長寿命化を推進し、建替えも含め、改善・維持保全等の事業手法を活用して一定の住宅水準の確保に努める。			1-1-6	—		
行政が設定する平成28年度目標像	<p>■御所市公営住宅等長寿命化計画により、管理する公営・改良住宅の整備、管理、修繕履歴データを整理し、対症療法的な維持管理から、予防保全的な維持管理及び耐久性の向上等を図る改善を実施していき、ライフサイクルコスト及び経営コストの縮減を図る。</p> <p>■具体的な修繕・改善事業の内容としては、修繕対応、居住性向上、福祉対応、安全性確保等を考慮した上で、長寿命化を図っていく。また御所市公営住宅基本方針に基づき、小規模団地の統廃合を進めていき、改良住宅の譲渡をすすめていく。</p>			協働の取組みの中で市民に期待する	—		
進捗把握で指	をる標	長寿命化計画に基づいた予防保全的な維持管理及び耐久性向上の為の改善工事の実施件数／耐用年数を迎えていない公営住宅数【目標設定困難】	出典 建築課資料	—		出典	—
指標の平成28年度目標	—	解説 御所市公営住宅等長寿命化計画内で、具体的な整備、管理、修繕の目標を設定していないため、指標の目標設定は困難である。目標は設定せず、指標の数値を把握するものとする。	—	解説 —			
中間(平成26年度)	—	解説 御所市公営住宅等長寿命化計画内で、具体的な整備、管理、修繕の目標を設定していないため、指標の目標設定は困難である。目標は設定せず、指標の数値を把握するものとする。	—	解説 —			
関係課	建築課						



<b>主な事業内容</b>		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	建築課
3-1-24-28-07-05-02-01-			市営住宅小林団地(4階建)外壁改修				備考 優先度B
市営住宅維持補修費(市営住宅小林団地)(ハード)							

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-2豊かな自然環境や地域資源を次世代に受け継いでいくため、その保全を図るとともに、観光資源としての活用を進めます。					
施策	1-2市街地外周部の魅力あるまちづくり	施策目標						
取組み項目	1-2-4観光資源・施設の整備※	取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める					
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること				
基本計画での記載内容	1-2-4自然資源、景観、まち並み、歴史・文化資源、伝統行事などの保護・保存に努めるとともに、観光地周辺の道路や案内板の整備、トイレや休憩施設の整備を図り、観光客に優しいまちづくりを推進する。			1-2-4美化活動への積極的な参加。				
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■歩きやすく景観のよい登山道・ハイキングコースを継続的に整備する。</li> <li>■わかりやすい案内板や綺麗なトイレを維持する。</li> <li>■老朽化してきている公園遊具施設の取り換えを行う。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待する	■豊かな自然を守ること			
進捗状況を把握できる指標	観光案内板の入れ替え・新設数【累積】		出典 観光協会資料 (22年度 新設0基)	【指標設定困難】			出典 —	
指標の平成28年度目標	観光案内板12基新設・入れ替え	解説 毎年案内板を2基程度新設・入れ替えを観光協会を通じて行う。	—	解説 —				
中間(平成26年度)	観光案内板8基新設・入れ替え	解説 毎年案内板を2基程度新設・入れ替えを観光協会を通じて行う。	—	解説 —				
関係課	企画観光課	管財課						

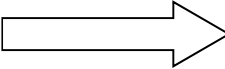
<b>主な事業内容</b> (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	管財課
4-1-24-26-00-00-00-00		葛城山登山道の整備	葛城山の標識の設置	金剛山・葛城山の登山道の点検・整備			備考 優先度B
近畿自然歩道周辺整備事業							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
4-1-24-26-00-00-00-00		「御所歴史読本」政策事業	観光案内板設置事業 他				備考 優先度B
観光協会事業補助							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
4-1-24-26-00-00-00-00				葛城公園の複合遊具の取替え			備考 優先度B
葛城公園複合遊具取替事業							

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-3資源ゴミの分別・リサイクルの徹底、ゴミの減量化を推進し、環境に配慮したゴミ処理をめざします。				
施策	1-3心地の良い環境のまちづくり	施策目標	1-3市民とともに地域の美化活動を進めます。				
取組み項目	1-3-6広域による新ごみ処理施設の整備	取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める				
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	1-3-6現在稼働中のクリーンセンターに替わる新ごみ処理施設を広域で整備する。整備に際しては、可能な限り環境負荷の低減と周辺地域の生活環境の保全を図る。			1-3-6ごみ問題に対する理解と協力。ごみの減量、分別の徹底。			
行政が設定する平成28年度目標像	■新施設の完成ならびに稼働開始			協働の取組みの中で市民に期待すること	■新施設の建設及び稼働開始に向けての理解や協力		
進捗状況を把握できる指標	新施設の整備【定性的】		出典 クリーンセンター資料 (22年度 関係団体との調整)	【指標設定困難】		出典 —	
指標の平成28年度目標	新施設の完成	解説 —	—	解説 —		—	
中間(平成26年度)	実施設計 施設建設工事	解説 —	—	解説 —		—	
関係課	環境政策課	環境業務課					

**主な事業内容** (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)

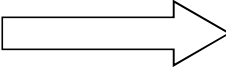
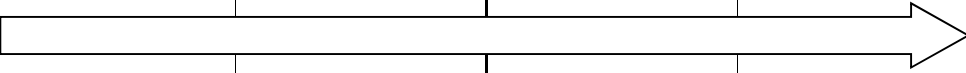
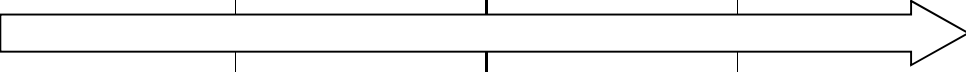
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	環境政策課
3-1-24-28-04-02-01-01-							備考
事務組合による新 廃棄物処理施設の 建設	一部事務組合の設立 地元交渉 循環型社会推進地域 計画策定		施設整備事業計画策 定 測量業務、地質調査業 務	実施設計 施設建設工事	入札、仮契約及び本契 約  施設建設工事	施設建設工事(平成27 年度からの継続)	優先度A

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-3市民とともに地域の美化活動を進めます。
施策	1-3心地の良い環境のまちづくり	施策目標	1-3市民とともに地域の美化活動を進めます。
取組み項目	1-3-10公園墓地・火葬場の整備	取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める
目標像の設定	行政がすること		市民が協力できること
基本計画での記載内容	1-3-10現在の市営墓地は市街化区域内にあることから立地面での問題を生じており、市営墓地に隣接して設置されている火葬場は老朽化が進んでいることから、墓地・火葬場の移転を図る。		1-3-10墓地・火葬場移転の理解と協力。
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 火葬施設の改修改善およびその実施に必要な基本設計を行う。</li> <li>■ 火葬場管理事務所棟を除却し、駐車場の整備を行う。</li> <li>■ 新火葬場の基本方針作成のための調査・研究</li> </ul>		協働の取組みの中で市民に期待する ■ 墓地・火葬場移転に関する理解
進捗把握で指	をる標 市営墓地内の通路や水路等の整備状況、火葬炉の状態、付帯葬祭施設の状況 【定性的】	出典 クリーンセンター資料	【指標設定困難】  出典 —
指標の平成28年度目標	火葬炉の安定 市営墓地の整備 葬祭施設の整備	解説 墓地は旧御所町より、また火葬施設についても築40年以上と施設が劣悪であり、また老朽化が著しいため利用する市民からも苦情がよせられており、葬祭や参拝にあたって快適な環境を整備する。	— 解説 —
中間(平成26年度)	市営墓地内通路舗装 火葬施設図面の作成 葬祭場のリフォーム	解説 排水不良等により地面がぬかるんだ状態であることを改善 施設改修にあたり、失われている図面等を作成 葬祭場の内装を改善する必要がある	— 解説 —
関係課	環境政策課		

<b>主な事業内容</b>		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	環境政策課
0-1-24-24-04-01-03-99-			新設火葬場の調査・研究	新設火葬場の基本コンセプトの作成	新設火葬場の基本構 想策定		備考 優先度A
火葬場の移転等についての基本方針設定							

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		施策目標	1-4市民が安全・安心に暮らせるように消防、救急・救助体制や防災・防犯体制などの充実と強化を図り、耐震化等の基盤整備も進めていきます。			
施策	1-4安心して暮らせるまちづくり			1-4自主防災組織の構築など地域での活動を支援し、公助・自助・共助による安全・安心なまちづくりをめざします。			
取組み項目	1-4-1災害に備える体制の整備及び強化		取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	1-4-1円滑な防災対策と被害の軽減を図るため、地域防災計画等をふまえ、災害に備えた備蓄品、防災情報の伝達、各種防災訓練の実施など、災害に備えた体制の整備及び強化を図る。			1-4-1自治会や校区毎に訓練する。 地域防災を自主的に考える。			
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 災害用備蓄品及び災害時の情報伝達手段である防災無線等の通信体制について、一定確保を目指す。</li> <li>■ 避難所などの防災拠点施設、防災倉庫の整備を図る。</li> <li>■ 災害想定に基づく実践的な訓練により、職員の災害対応力の向上を図る。</li> <li>■ 防災計画の見直しを行う。</li> </ul>			協働の取り組みの中で市民に期待する	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 災害への備えとして、個人(自助)、地域(共助)の主体的な取り組みと、行政をはじめとする公的関係機関(公助)との連携による防災訓練等の実施。</li> </ul>		
進捗状況を把握できる指標	地域防災計画の見直し【定性的】		出典 地域防災計画	自主防災組織結成有無【累積】		出典 —	
指標の平成28年度目標	防災計画の策定	解説 —	—	130	解説 各自治会に1つの組織を目標とする。		
中間(平成26年度)	防災計画の策定	解説 —	—	60	解説 各自治会に1つの組織を目標とする。		
関係課	総務課	都市整備課					



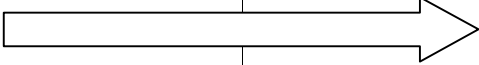
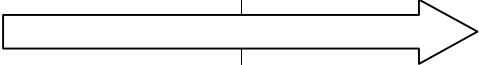
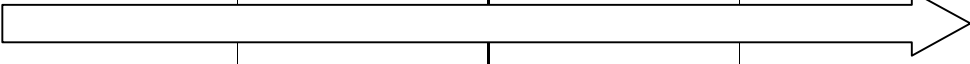
<b>主な事業内容</b> (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	総務課
1-1-24-28-07-04-02-01			防災計画の見直し作業				備考 優先度A
1-1-24-28-07-04-02-01						主力エンジン新規設置。	都市整備課 備考 優先度B
1-1-24-24-08-01-04-01		(仮称)防災センター建設、委託料(測量、設計、地質調査)	工事費				総務課 備考 優先度A
1-1-24-24-08-01-04-01		防災無線整備、維持 全国瞬時警報システム 保守管理					総務課 備考 優先度A

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		施策目標	1-4市民が安全・安心に暮らせるように消防、救急・救助体制や防災・防犯体制などの充実と強化を図り、耐震化等の基盤整備も進めていきます。			
施策	1-4安心して暮らせるまちづくり			1-4自主防災組織の構築など地域での活動を支援し、公助・自助・共助による安全・安心なまちづくりをめざします。			
取組み項目	1-4-6消防体制の整備及び強化		取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	1-4-6消防団員の確保及び技能向上による消防力の強化を図るとともに、火災警報器の設置等、火災予防の普及、啓発を推進する。			1-4-6個人及び地域での火災予防に努める。 火災警報機を設置する。			
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■常備消防における消防広域化に伴い、防火防災活動などの充実、強化が進展する。</li> <li>■消防団員の維持確保(入団促進PR)、消防団ポンプ車更新、資機材など、消防機動力の向上に努める。</li> <li>■消防水利の確保から防火水槽、消火栓の新設、維持管理に努める。</li> <li>■自治消防補助(消防費)を自主防災会組織結成支援、育成補助(災害対策費)制度に移行し、充実、強化を図る。</li> <li>■火災予防PR(住宅用火災警報器、消火器の設置など)に努める。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待する	<ul style="list-style-type: none"> <li>■住宅用火災警報器、消火器の設置</li> <li>■消防団への入団</li> </ul>		
進捗状況を把握できる指標	消防団員数【単年】		出典 消防団員退職報償金システム、地震防災緊急5ヵ年計画綴、消防水利台帳	住宅用火災警報器設置率(消防本部調査)【累積】		出典 住宅用火災警報器設置関係綴、消防団員退職報償金システム(消防本部調査)	
指標の平成28年度目標	225人	解説 消防団員条例定数(250人)に対し、90%の確保を目標としている。		100%	解説 消防法により平成23年5月末までに設置が義務化されている。		
中間(平成26年度)	223人	解説 消防団員条例定数(250人)に対し、89%の確保を目標としている。		100%	解説 消防法により平成23年5月末までに設置が義務化されている。		
関係課	総務課						

**主な事業内容** (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)

事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	総務課
3-1-24-24-08-01-02-01-				ポンプ車2台購入		ポンプ車2台購入	備考 優先度B
消防団費(消防自動車)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	総務課
3-1-24-24-08-01-03-01-		防火水槽及び消火栓 維持修繕、防火水槽 設置		消火栓維持修繕及び 防火水槽設置			備考 優先度B
消防施設費(防火水槽設置)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	総務課
3-1-24-24-08-01-03-01-				防災倉庫建設工事費 等			備考 優先度C
消防施設費(防災倉庫)							

総合計画柱	1.住み続けたいまちづくり		1-4防災・防犯や交通ルールなどに対する市民への普及啓発を進めます。				
施策	1-4安心して暮らせるまちづくり	施策目標					
取組み項目	1-4-11道路の安全管理	取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める				
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画で記載内容	1-4-11交通危険箇所を早期に発見できるよう、市道のパトロールを行い、必要な対応をするとともに、交通安全施設の整備に努める。また、違法駐車・駐輪に対する指導等、安全の確保を図る。			1-4-11交通ルールの遵守とマナーの向上に努める。			
行政が設定する平成28年度目標像	■交通に支障のない安全な道路の整備を目指す			協働の取組みの中で市民に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■危険な箇所の通報</li> <li>■道路新設箇所及び改良箇所の要望</li> <li>■日常的な維持管理(道路側溝の清掃等)</li> </ul>		
進捗把握で状況を把握する指標	住民要望箇所の改善(単年度改善/要望)【維持】	出典 工事要望書綴 (H22要望改善件数 7件/22件) (ただし母数は21年度要望件数)	市民による危険箇所等の通報【単年】		出典 市道等要望事項連絡票 (通報件数 150件)		
指標の平成28年度目標	単年度 100%改善	解説 年度毎に住民要望が出されるが、翌年度へ繰り延べにならないようにする。	160件	解説 —			
中間(平成26年度)	単年度 100%改善	解説 年度毎に住民要望が出されるが、翌年度へ繰り延べにならないようにする。	160件	解説 —			
関係課	土木課	学校教育課					

<b>主な事業内容</b> (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	土木課
1-1-24-24-07-02-02-01-							備考 優先度A
(仮称)葛城98号線 整備事業費	委託料 工事費 補償費等						
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	土木課
1-1-24-26-07-02-03-00-							備考 優先度A
(仮称)葛城98号線 取付道路整備事業費				委託料 公有財産購入費 補償費等			
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	土木課
1-1-24-26-07-02-03-00-							備考 優先度A
通学路点検		通学路のバトロール、 点検、整備					

総合計画柱	2.生き生きと健やかに暮らせるまちづくり		施策目標	2-2多様化する市民ニーズに合わせた情報の提供や保育サービスの提供などの支援を行います。			
施策	2-2地域福祉の基盤整備と促進						
取組み項目	2-2-8保育の充実		取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	2-2-8効率的な施設運営と保育の充実のため、保育所と幼稚園との幼保一元化を推進し、保育支援の拡充を図る。			2-2-8保育サービスを利用する			
行政が設定する平成28年度目標像	■市民のニーズに合わせた保育サービスの充実を図る。			協働の取組みの中で市民に期待する	■保護者や地域住民の保育所等の行事への参加。		
進捗把握で状況を把握する指標	多様な保育ニーズへの対応数＝延長保育利用者数＋一時保育利用者数【単年】		出典 児童課資料 (平成24年度 計8,485人 延べ人数) (月平均700人)	世代間交流事業への協力回数【単年】		出典 児童課資料 (平成22年度 各園年3回)	
指標の平成28年度目標	8,827人	解説 就学前児童が保育所を利用している人数の伸び率の平均101%の伸びを見込んだ延べ利用数。		年3回	解説 現在と同様の回数を実施予定		
中間(平成26年度)	8,654人	解説 就学前児童が保育所を利用している人数の伸び率の平均101%の伸びを見込んだ延べ利用数。		年3回	解説 現在と同様の回数を実施予定		
関係課	児童課						

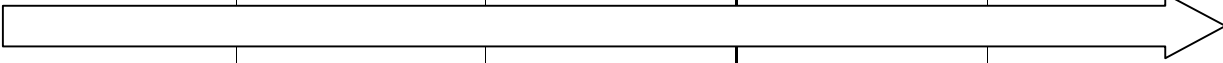
主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	児童課
3-1-24-24-03-03-06-99			関係機関調整 基本構想案の検討				備考 優先度A
御所市立幼稚園新築工事							

総合計画柱	3.学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり		施策目標	3-1教育施設の安全で適正な維持管理、教育内容の充実や効果的な運営を進めることにより、教育・学習環境の充実を図ります。			
施策	3-1家庭・地域・学校における教育の推進						
取組み項目	3-1-1教育・学習環境の整備・充実		取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	3-1-1学校施設設備では当面、校舎の耐震化を優先し、あわせて教育課題や学習の多様化・情報化に対応した設備整備を進めるとともに、余裕教室などの有効な利活用及び効率的、効果的な運営に努める。また、学校・通学路等の安全確保に取り組む。			3-1-1施設の有効利活用への協力。 子どもの安全確保に対する協力。			
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校施設等の適正な維持管理を実施することにより、学習環境の充実を図る。</li> <li>■児童及び教職員が、日常を過ごす校舎を耐震補強することで、安心・安全な学校生活を送られるようにする。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待する	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校施設を有効活用できるよう維持・運営への協力。</li> <li>■工事期間中の施設利用に係る協力。</li> <li>■工事進入路における安全対策への協力。</li> </ul>		
進捗状況を把握できる指標	耐震化率【累積】		出典 耐震化率＝耐震済の棟数/全棟数 (小学校80%、中学校64%)	【指標設定困難】		出典 —	
指標の平成28年度目標	[小学校]耐震化率100% [中学校]耐震化率100%	解説 [小学校]耐震化率＝耐震済の棟数(30棟)/全棟数(30棟) [中学校]耐震化率＝耐震済の棟(14棟)/全棟数(14棟)	—	解説 —			
中間(平成26年度)	[小学校]耐震化率90% [中学校]耐震化率100%	解説 [小学校]耐震化率＝耐震済の棟数(27棟)/全棟数(30棟) [中学校]耐震化率＝耐震済の棟(14棟)/全棟数(14棟)	—	解説 —			
関係課	教育総務課						



主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					教育総務課
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	
1-1-24-24-09-02-01-05		平成21年度に実施しました耐震診断の結果に基づき、耐震性の低い学校施設から年次計画を策定し耐震補強を実施する  葛城小:設計監理 名柄小:設計監理	葛城小・名柄小:工事 秋津小:設計監理	掖上小:設計監理 秋津小:工事	掖上小:工事		備考 優先度A

総合計画柱	3.学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり		施策目標	3-1教育施設の安全で適正な維持管理、教育内容の充実や効果的な運営を進めることにより、教育・学習環境の充実を図ります。			
施策	3-1家庭・地域・学校における教育の推進						
取組み項目	3-1-2学校給食の充実と効率化		取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	3-1-2学校給食を生きた教材として活用し、食育の推進に取り組む。また、効率的に安全で安心な学校給食を提供するため、給食施設の整備を進めるとともに、生産者の顔が見える地産地消の取り組みなど、地域にとって魅力ある学校給食の充実に努める。			3-1-2新鮮で安全な地元食材の安定供給。家庭での食育。			
行政が設定する平成28年度目標像	■地元食材を活用しながら、安全・安心で栄養バランスがよく、魅力あるおいしい学校給食を提供し、子どもの望ましい食習慣の形成や食に関する正しい理解を深めるため関係機関と連携を図りながら食育の推進に取り組む。			協働の取組みの中で市民に期待すること	■給食試食会への積極的参加		
進捗状況の把握	をる標	給食残食量の割合【単年】	出典 給食残食量調査 (残食量/給食量=7.4%)	・給食試食会参加率【単年】	出典 教育総務課資料 (参加者数/対象保護者数)		
指標の平成28年度目標	3%以内	解説 ・地域の産物を知り生産者を身近に感じることで食に対する感謝の気持ちや食を大切にする習慣を見につける。	95%	解説 ・給食試食会に積極的に参加していただき学校給食に対する理解を深めてもらう。			
中間(平成26年度)	5%以内	解説 ・地域の産物を知り生産者を身近に感じることで食に対する感謝の気持ちや食を大切にする習慣を見につける。	90%	解説 ・給食試食会に積極的に参加していただき学校給食に対する理解を深めてもらう。			
関係課	教育総務課						

主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	教育総務課
2-1-24-24-09-07-03-01-	学校給食センター施設、設備の各種保守点検及び修繕。						備考 優先度A
学校給食センター運営事業							

総合計画柱	3.学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり		施策目標	3-3御所市に蓄積された歴史・文化資源を次の時代へと継承するため、保全、保護、伝承を図ります。			
施策	3-3地域文化の継承と発信						
取組み項目	3-3-1文化財調査の実施		取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	3-3-1市内各所における各種開発行為に伴う発掘調査は、継続的に行う。また、重要遺跡については範囲確認調査などを実施する。			3-3-1	—		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■個人住宅建設に伴う発掘調査は引き続き補助金を得て実施する。</li> <li>■範囲確認調査は必要に応じて補助金を得て実施する。</li> <li>■民間受託発掘調査は要綱に基づき実施する。</li> <li>■京奈和自動車道関係発掘調査を実施する。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待する	—		
進捗状況を把握できる指標	個人住宅建設に伴う発掘調査、範囲確認調査、民間受託発掘調査、京奈和自動車道関係発掘調査の実施【維持】		出典 ・補助申請書類と実績報告書類 ・受託契約書等 (平成22年度 100%(完全実施))	—	出典 —		
指標の平成28年度目標	100% (完全実施)	解説 完全実施が前提のため		—	解説 —		
中間(平成26年度)	100% (完全実施)	解説 完全実施が前提のため		—	解説 —		
関係課	文化財課						

主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					文化財課	
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	備考	
1-1-24-24-09-05-04-01	・発掘調査 ・整理作業						優先度A	
京奈和自動車道関係発掘調査事業								

総合計画柱	3.学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり		3-3誇るべき歴史・文化資源に対する住民の理解を深め、郷土愛の醸成に努めます。
施策	3-3地域文化の継承と発信	施策目標	
取組み項目	3-3-2文化財に関する啓発活動の推進	取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める
目標像の設定	行政がすること		市民が協力できること
基本計画で記載内容	3-3-2市内各所における発掘調査を継続的に行い、特に重要な成果が得られた場合には講演会やシンポジウムを開催して文化財の啓発活動に努める。また市広報などを利用して市内の文化財について紹介するなど啓発を行う。		3-3-2講演会・シンポジウムへの参加。
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■シンポジウムを実施する。</li> <li>■展示の実施をする。</li> <li>■広報へ記事を掲載する。</li> <li>■HP立ち上げによる啓発活動を開始する。</li> <li>■出前講座を実施する。</li> </ul>		協働の取組みの中で市民に期待すること <ul style="list-style-type: none"> <li>■シンポジウムへの参加</li> <li>■出前講座への参加</li> </ul>
進捗状況の把握を指	ホームページの作成【定性的】	出典 文化財課資料	出典 文化財課資料 (平成22年度 0件 平成23年度からカウント)
指標の平成28年度目標	—	解説 ホームページの完成を目指す。	1,300人 解説 1回20人×5回/年(但し、23年は異例の800人の実績あり)
中間(平成26年度)	—	解説 ホームページの完成を目指す。	1,100人 解説 1回20人×5回/年(但し、23年は異例の800人の実績あり)
関係課	文化財課		

<b>主な事業内容</b>		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	文化財課
2-1-24-24-09-05-04-01-		遺物展示とシンポジウム 文化財独立ホームページの制作			遺物展示とシンポジウム		備考 優先度B
文化財保護啓発事業(遺物展示とシンポジウム)							

総合計画柱	3.学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり		施策目標	3-3御所市に蓄積された歴史・文化資源を次の時代へと継承するため、保全、保護、伝承を図ります。			
施策	3-3地域文化の継承と発信			3-3誇るべき歴史・文化資源に対する住民の理解を深め、郷土愛の醸成に努めます。			
取組み項目	3-3-3歴史資料館建設及び史跡整備の推進		取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画で記載内容	3-3-3史跡巨勢山古墳群を中心とする史跡公園の整備を進める。また、市内に所在する考古・歴史資料を集め、歴史学習の場となる歴史資料館(埋蔵文化財センター併設)を建設する。			3-3-3	—		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 條ウル神古墳、室宮山古墳、巨勢山古墳群の一体整備と史跡公園の整備を行う。</li> <li>■ 條ウル神古墳の整備、用地買収、発掘調査成果の整理(H28)を行う。</li> <li>■ 室宮山古墳の用地買収、発掘調査、整備(H28)を行う。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待する	—		
進捗状況を把握できる指標	條ウル神古墳公有化率【累積】		出典 文化財課資料 (平成22年度 0%)	—		出典 —	
指標の平成28年度目標	100%	解説 整備計画に基づく	—	解説 —			
中間(平成26年度)	0%	解説 整備計画に基づく(平成27年買収予定)	—	解説 —			
関係課	文化財課						

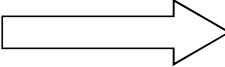


<b>主な事業内容</b> (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	文化財課
3-1-24-24-09-05-04-01							備考 優先度A
秋津地区史跡整備事業(條ウル神古墳調査整備)	整備基本計画策定	條ウル神古墳調査委員会	條ウル神古墳調査委員会 範囲確認調査	條ウル神古墳調査委員会 内部主体発掘調査	條ウル神古墳整備委員会	條ウル神古墳整備委員会 用地買収 出土遺物整理 出土遺物保存処理 史跡整備	
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	文化財課
3-1-24-24-09-05-04-01							備考 優先度A
秋津地区史跡整備事業(室宮山古墳)	整備基本計画策定 (予算は條ウル神古墳分に計上)	史跡の追加指定を検討	史跡の追加指定	室宮山古墳 用地買収	室宮山古墳 用地買収	室宮山古墳調査委員会 用地買収 調査委員会 内部主体発掘調査 出土遺物保存処理	
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	文化財課
3-1-24-24-09-05-04-01							備考 優先度A
秋津地区史跡整備事業(巨勢山古墳群)	整備基本計画策定 (事業費予算は條ウル神古墳分に計上)			巨勢山古墳群 用地買収	巨勢山古墳群 用地買収		

総合計画柱	3.学びあい歴史文化にふれあえるまちづくり		施策目標	3-4これまでの地域でのコミュニティ活動を軸にしながら、各種市民活動などの更なる展開を支援することでコミュニティ活動を促進します。			
施策	3-4コミュニティ活動の促進			3-4地域単位での自治会組織の確保・維持に対する支援を行います。			
取組み項目	3-4-1地域住民による自治振興の推進※		取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	3-4-1住民自治の視点から、地域住民が主体となる自治活動を支援し、地域の問題を自らの手で解決できる自立した地域を確立する。			3-4-1地域活動への関心と参加。世代間の交流に関心を持ち、参加する。			
行政が設定する平成28年度目標像	■自治会の組織体制を強化する。 ■自治会への加入を促進する。			協働の取組みの中で市民に期待すること	■地域での自治会活動への参加・協力。		
進捗状況を把握できる指標	認可地縁団体登録数【累積】		出典 企画観光課資料 (H22 22団体)	【指標設定困難】		出典 —	
指標の平成28年度目標	27団体	解説 年1件の増加 累積の団体数	—	解説 —			
中間(平成26年度)	25団体	解説 年1件の増加 累積の団体数	—	解説 —			
関係課	企画観光課						

主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-25-02-01-03-00-			地区公民館改修事業 費補助金(重阪自治 会)				備考 優先度A
地区公民館改修費							

総合計画柱	4.活力とにぎわいのまちづくり		施策目標	4-1農地や山林などの維持・管理・運営の新たな担い手となり得る人や団体との連携体制を構築します。		
施策	4-1農林業の振興			4-1地域全体で優良な農林地の保全・活用を進めます。		
取組み項目	4-1-3農業振興の推進		取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める		
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること		
基本計画での記載内容	4-1-3安定的な経営基盤を確保することによって地域農業の中核的な担い手となる認定農業者の育成を図るとともに、地域農産物のPRと地産地消推進という主旨により農業振興を推進することで、農地の効率的利用と多面的な利用の促進を図り、農業経営の安定を図る。			4-1-3担い手育成のための各種研修会への参加。集落として鳥獣の住処を作らないほ場作り。		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■認定農業者を育成する。</li> <li>■有害鳥獣防護柵の設置を推進する。</li> </ul>		協働の取組みの中で市民に期待する	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各種研修会等への参加</li> <li>■有害鳥獣防護柵の自力施行</li> </ul>		
進捗状況を把握できる指標	認定農業者数【累積】		出典 農林課資料 (平成22年度 19人)	イノシシによる水稲被害額【単年】		出典 農林課資料 (平成22年度 被害額 1,185千円)
指標の平成28年度目標	25人	解説 御所市水田農業ビジョンにおける認定農業者目標値		被害額 829千円	解説 御所市鳥獣被害防止計画による被害軽減目標値(H25年度)	
中間(平成26年度)	25人	解説 御所市水田農業ビジョンにおける認定農業者目標値		被害額 829千円	解説 御所市鳥獣被害防止計画による被害軽減目標値(H25年度)	
関係課	農林課					

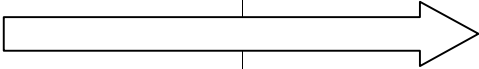
主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	農林課
3-1-24-27-00-00-00-00-							備考 優先度A
農業振興(農業用水再編対策事業)					第2十津川紀の川土地改良事業(吉野川分水のための農業用水路等の改修工事に対する負担金)		

総合計画柱	4.活力とにぎわいのまちづくり				4-2今後、供用の開始される京奈和自動車道のインターチェンジ周辺部への企業誘致の取り組みを進め、企業の集積をめざします。		
施策	4-2企業誘致の推進		施策目標				
取組み項目	4-2-1京奈和自動車道IC供用開始に伴う新しい企業誘致、産業誘導		取組みの進め方		1.法定計画等に基づき進める		
目標像の設定	行政がすること				市民が協力できること		
基本計画での記載内容	4-2-1平成23年度に供用開始を迎える御所IC及び平成26年度に供用が予定されている(仮称)御所南IC周辺エリアの有効活用を模索し、企業誘致とそれに伴う雇用の拡大を図る。				4-2-1企業を紹介する。		
行政が設定する平成28年度目標像	<p>■奈良県と協働で計画中の産業団地造成事業の推進と並行して企業誘致を図るとともに、御所東高校跡地並びに市内適地への企業誘致を推進する。</p>				協働の取組みの中で市民に期待する	<p>■取り組み(企業誘致)への理解と協力(企業紹介等)</p>	
進捗把握で指	誘致企業の数(23年度からの累積)【累積】		出典 企画観光課資料 (23年度から件数把握)		紹介企業数(23年度からの累積)【累積】		出典 企画観光課資料 (23年度から件数把握)
指標の平成28年度目標	2社	<p>解説 奈良県と協働で計画中の産業団地造成事業の推進と並行して企業誘致を図るとともに、御所東高校跡地並びに市内適地への企業誘致を推進する。</p>		20社	<p>解説 年間3~4社の紹介を目標とし、累積の目標である。</p>		
中間(平成26年度)	0社	<p>解説 奈良県と協働で計画中の産業団地造成事業の推進と並行して企業誘致を図るとともに、御所東高校跡地並びに市内適地への企業誘致を推進する。</p>		10社	<p>解説 年間3~4社の紹介を目標とし、累積の目標である。</p>		
関係課	企画観光課						

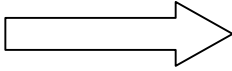
<b>主な事業内容</b> (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-06-01-02-02	企業誘致費 京奈和自動車道・御所IC周辺エリアを有効活用し、製造業種を中心に企業を誘致し、雇用機会を創出するとともに、御所市の活性化、産業の振興を図る。						備考 優先度B
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-06-01-02-02	企業誘致費(産業集積地造成事業) 地権者との用地交渉			地形測量、文化財調査 用地買収、補償等、文化財調査	造成工事等 市道整備工事 水道工事	造成工事等 整備工事	備考 優先度A
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-06-01-02-02	企業誘致費((仮称)御所南IC周辺エリア有効活用事業) 国土交通省との調整						備考 優先度A

総合計画柱	4.活力とにぎわいのまちづくり		施策目標	4-3製造業や産業に対する運営支援やPR・広報支援、販売経路の拡充支援などを進め、地域産業の振興を図ります。			
施策	4-3地域産業の振興						
取組み項目	4-3-1地域産業の振興		取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	4-3-1事業所の経営力、技術力強化を図るため、関係機関・団体と連携し、経営改善指導、相談及び各種支援策の情報提供を行い、経営の安定強化、販路開拓の支援を行う。また、履物製造業・製菓業等の地場産業の活性化支援に向けた各種事業を実施する。			4-3-1取組みへの理解。			
行政が設定する平成28年度目標像	■国及び県の活性化支援策の情報提供を行うとともに商工会等と連携し事業所・企業の経営力強化、販路拡大の支援を行い地域産業の振興に努める。			協働の取組みの中で市民に期待すること	■取組みへの理解 ■市内での就業及び市内商店での購買		
進捗状況の把握を指	製造品出荷額【単年】	出典 工業統計	市内事業所への就業者数【単年】	出典 国勢調査 (22年度 2,287人)			
指標の平成28年度目標		解説 国及び県の活性化支援策の情報提供を行うとともに商工会等と連携し事業所・企業の経営力強化、販路拡大の支援を行い地域産業の振興に努める。	2,744人	解説 —			
中間(平成26年度)		解説 国及び県の活性化支援策の情報提供を行うとともに商工会等と連携し事業所・企業の経営力強化、販路拡大の支援を行い地域産業の振興に努める。	2,515人	解説 —			
関係課	企画観光課						

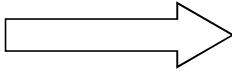


主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-02-01-03-04-							備考 優先度A
活性化プロジェクト 企画立案遂行業務 費<緊急雇用分>	活性化プロジェクト企画立案遂行業務委託料 (御所市を広く内外に発信するための事業の立案遂行)			事業取り組みを再検討			

総合計画柱	4.活力とにぎわいのまちづくり		施策目標	4-4観光資源となりうる新たな地域資源の発掘を進めます。		
施策	4-4観光の振興			4-4観光情報についての効果的なPR・広報等の発信を図ります。		
取組み項目	4-4-1観光情報の発信		取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める		
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること		
基本計画での記載内容	4-4-1観光協会をはじめ、各関係機関・団体と連携し、観光ホームページの製作・充実を図るとともに、マスコミ等あらゆる媒体を利用して全国に御所市の魅力を伝え、きめ細かい情報を提供する。また、それぞれに外国語表記を取り入れるなど、外国人観光客に対応した情報発信を検討する。			4-4-1情報の提供、地域の話題づくり。マスコミ(テレビ・ラジオ)へPRする。		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■観光HPアクセス数の増加と内容の充実を目指す。</li> <li>■観光客数の増加を目指す。</li> <li>■外国人観光客の増加を目指す。</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域の知られざる観光資源や行事、地元名産品や名物・名人、花、地域の伝承など多様な分野における積極的な情報提供。</li> <li>■寺社仏閣や地域で話題となる新たな催しの開催、食事処などの営業やイベントの開催及び情報提供(継続的なもの)。</li> </ul>	
進捗状況を把握できる指標	観光HPアクセス数【累積】		出典 企画観光課資料 [H23:16,000件(10ヶ月)] 観光HPは23年度に作成	【指標設定困難】		出典 —
指標の平成28年度目標	観光HPアクセス8万件	解説 観光HPアクセス数(月間1,500件を目指す)	—	解説 —		
中間(平成26年度)	観光HPアクセス5万件	解説 観光HPアクセス数(月間1,000件を目指す)	—	解説 —		
関係課	企画観光課					

主な事業内容 (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-06-01-04-03	観光地・周辺店舗・食事処などの取材、ホームページの作成、更新、レポートなど。		観光地・周辺店舗・食事処などの取材、ホームページの作成、更新、レポートなど。キャラクターの着ぐるみを作成し各イベントでPR.				備考 優先度B
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-06-01-04-03		大手旅行社のブランドを活用した観光情報誌の作成、PRイベントの開催、ツアー実施。					備考 優先度B
御所市葛城市共同観光促進事業費(緊急雇用分)							

総合計画柱	5.市民参加のまちづくり		施策目標	5-1市民の意見を取り入れる機会を拡充し、市民の声を反映したまちづくりを行います。			
施策	5-1市民主体のまちづくり			5-1市民活動に対しての各種支援や市民運営型の事業などを充実します。			
取組み項目	5-1-1市民イベントの開催		取組みの進め方	2.緊急性、必要性を十分に検討し進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	5-1-1御所市民として一つにまとめ、楽しめる市民イベントを開催する。			5-1-1イベントへの参加。			
行政が設定する平成28年度目標像	■新たな市民イベントを開催する。			協働の取組みの中で市民に期待する	■市民イベントに参加する。		
進捗状況を把握できる指標	新規に市民イベントを開催する【累積】		出典 企画観光課資料 (22年度 0件)	イベント運営参加者数【累積】		出典 企画観光課資料 (22年度 0件)	
指標の平成28年度目標	—	解説	—	60人	解説	—	
中間(平成26年度)	—	解説	—	30人	解説	—	
関係課	企画観光課						

<b>主な事業内容</b> (以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-02-01-03-00		オープニングイベントの準備、開催	春・夏・秋・冬イベントの準備、開催				備考 優先度A
市制55周年記念事業委託料							
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	企画観光課
1-1-24-24-02-01-03-02	みんなの夢事業を募集し、審査委員会並びに公開プレゼンテーションを行い、選考する。補助金を交付し、みんなの夢事業を実施する。		補助金を交付し、みんなの夢事業を実施する。				備考 優先度B
市民まちおこし事業費							

総合計画柱	5.市民参加のまちづくり		施策目標	5-2今後3年間は、財政健全化計画に基づき健全化を図ります。			
施策	5-2市民と行政の連携						
取組み項目	5-2-1健全で計画的な行財政運営		取組みの進め方	1.法定計画等に基づき進める			
目標像の設定	行政がすること			市民が協力できること			
基本計画での記載内容	5-2-1事業計画の策定、計画的な事業実施に努める(世代間負担の適正化)。			5-2-1	—		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 計画的事業の実施</li> <li>■ 世代間負担の適正化</li> <li>■ 健全な行財政運営</li> </ul>			協働の取組みの中で市民に期待する	—		
進捗状況を把握できる指標	健全化4指標(実質公債比率)【単年】		出典 行革財政課資料 (平成22年度 22.4%)	【指標設定困難】		出典 —	
指標の平成28年度目標	実質公債費比率 13.0%	解説 25年度までは、財政健全化計画期間内であり、事業の抑制等が行われているが、平成26年度以降の事業を行うにあたり、地方債に依存する事業を抑制するために平成26年度以下の目標とする。	—	解説 —			
中間(平成26年度)	実質公債費比率 16.0%	解説 健全化計画に沿った財政運営を行うとともに、実質の公債費の負担が、指標で18%未満とされていることから、一定基準未満を目標とする。	—	解説 —			
関係課	行革財政課						

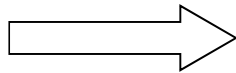
**主な事業内容**

(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)

事業名・事業No	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	行革財政課
1-1-24-24-02-01-06-01-	取組み内容	取組み内容	取組み内容	取組み内容	取組み内容	取組み内容	備考
財産管理費(公社)	補填金 利子	補填金 利子	補填金 利子 清算金				優先度A

総合計画柱	5.市民参加のまちづくり				5-2行政職員に対しては、意識改革を進めるとともに個人のスキルアップを図ります。		
施策	5-2市民と行政の連携		施策目標				
取組み項目	5-2-2時代のニーズに合った行政機構の見直しと職員的能力向上		取組みの進め方		2.緊急性、必要性を十分に検討し進める		
目標像の設定	行政がすること				市民が協力できること		
基本計画での記載内容	5-2-2時代のニーズに合った行政組織の見直しを行うとともに、多様化する市民ニーズに対応するために、職員の政策形成能力の向上を図る。				5-2-2 —		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■一人一人の職員が政策形成能力を身につけ、その時代のニーズに見合った政策を行えるようにする。</li> <li>■住民基本台帳系の基幹システムを再構築し、多様化する住民ニーズに対応する。</li> </ul>				協働の取組みの中で市民に期待する —		
進捗状況の把握を指す	職員発案の件数【単年】		出典		—		出典 —
指標の平成28年度目標	30件	解説	—		—	解説	—
中間(平成26年度)	30件	解説	—		—	解説	—
関係課	企画観光課	人事課	総務課(選挙管理委員)				



主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	総務課
2-1-24-24-02-01-04-01-							備考 優先度C
電算管理費(住基系 基幹システム再構築)		①調達に係るコンサル 事業者の選定 ②導入推進部会立上 げ ③システム事業者の選 定 ④契約・履行に係る調 整	①新旧事業者とのデー タ移行に関する協議 ②旧事業者に対する データ吐出し費用の折 衝 ③新事業者とのスケ ジュール調整 ④各担当課との開発協 議	新システム稼動 ①稼動後の問題点の 把握 ②定例会議 ③社会保障No.制・新後 期高齢制度の開発	新システム稼動 ①稼動後の問題点の 把握 ②定例会議		

総合計画柱	5.市民参加のまちづくり				5-2行政職員に対しては、意識改革を進めるとともに個人のスキルアップを図ります。		
施策	5-2市民と行政の連携		施策目標				
取組み項目	5-2-3情報公開・情報提供の推進※		取組みの進め方		2.緊急性、必要性を十分に検討し進める		
目標像の設定	行政がすること				市民が協力できること		
基本計画での記載内容	5-2-3情報公開条例により市に行政文書の原則開示が求められていることから、行政情報の公開と提供を積極的に推進する。また、市民からの公開請求に迅速かつ的確に対応できる文書管理体制の整備に努める。				5-2-3市政の監視、市政への参加。		
行政が設定する平成28年度目標像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 監査結果の報告等の公表については、市の掲示板へ掲示するだけであったが、より広く市民に周知してもらうため、市のホームページに掲載する。内容についても、理解・認識し得るよう、できるだけ具体的な内容とする。また、決算審査意見書など、公表の必要はないものでも公表が可能なものは、公表とともにホームページに掲載する。</li> <li>■ 市内全域を光ブロードバンドで覆う。</li> </ul>				協働の取組みの中で市民に期待する		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 行政運営等に関するより強固な監視。</li> <li>■ 議会の傍聴参加。</li> <li>■ 光ブロードバンドに関する需要調査の地域でのとりまとめ。</li> </ul>
進捗状況の把握を指す	すべての監査、検査、審査等のうち、結果報告等の公表及びホームページへの掲載割合【単年】		出典 監査委員事務局資料 (平成22年度 10%)		光ブロードバンドへの回線利用申し込み数【単年】		出典 (22年度 0件)
指標の平成28年度目標	90%	解説 公表の必要がない監査結果等も公表可能なものは公表とともにホームページに掲載する予定であるが、一部(約10%)については公表に適さないと考える。		0件	解説 —		
中間(平成26年度)	90%	解説 公表の必要がない監査結果等も公表可能なものは公表とともにホームページに掲載する予定であるが、一部(約10%)については公表に適さないと考える。		0件	解説 —		
関係課	監査委員事務局	総務課					

主な事業内容		(以下は、事業の基本情報シートから企画係が作成)					
事業名・事業No	平成23年度 取組み内容	平成24年度 取組み内容	平成25年度 取組み内容	平成26年度 取組み内容	平成27年度 取組み内容	平成28年度 取組み内容	総務課
3-1-24-25-00-00-00-00-				基礎需要調査 現地調査 地元協議 詳細費用積算 事業者選定準備		事業者選定 工事諸手続き 事業着手	備考 優先度C
光ブロードバンドの普及							